

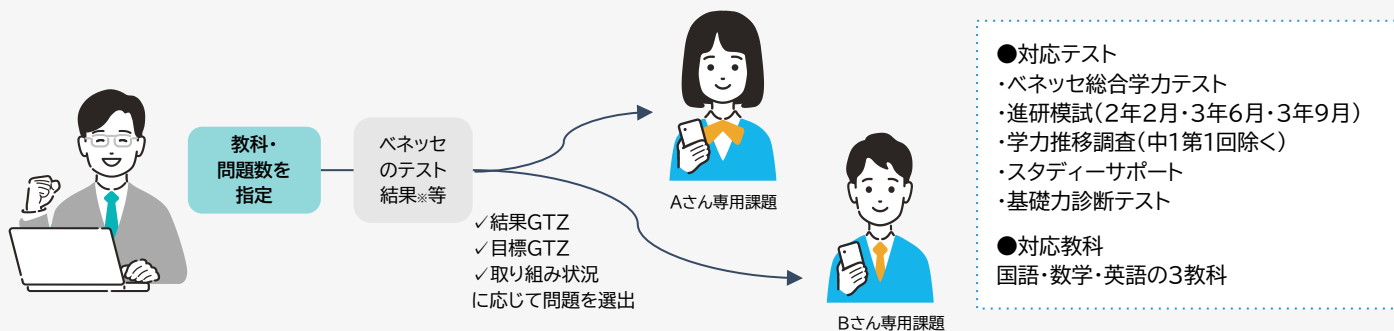
2024年12月19日リリース／学習トレーニング

「ベネッセテスト成績連動課題配信」のご案内

「ベネッセのテスト結果に応じて、個別最適な課題を生徒に送りたい」という声を受けて、テスト結果に連動した課題配信機能を追加いたしました！

※本機能は、「学習マップ連動課題配信(学習動画)」の後継となる機能です。

- ✓ 先生は、直近3回のテスト結果から、生徒一人ひとりに最適な問題を簡単に配信できる
- ✓ 生徒は、課題の形で単元の定着度を1問ずつ確認し、着実に積み上げていくことができる



条件指定・配信

教科を選択後、課題とする問題数やタイトル、送付先、開始・締切日時を入力し、配信設定

複数教科まとめて配信設定できて便利！

2問～30問で設定可能で朝学習にも使える！

予約配信することも、即時配信することも可能！

問題解答

テスト結果・生徒自身で設定した目標GTZ・自主学習取り組み状況をもとに問題を1問ずつ選出

目標と結果から中単元に優先度づけをし、その中の小単元順に問題を選定。完了すると、次の単元へ！

※対応テスト・教科の補足 ●サービスを提供開始した2023年度以降のテスト結果が対象となります。また基本的に所属学年と異なる学年のテストを受験した場合は連携されません。基礎力診断テストについては、学年の異なる回を受験した場合でも結果を連携いたします(ただし、同じ年度内に同じ回を複数回受験した場合は、最新の受験回のみ結果を連携いたします)。●進研模試2年2月以降のテストで結果が連携される科目は、国語/数学Ⅰ・A/数学Ⅱ・B・C/英語(リーディング)です。受験時に数Ⅰでご受験いただいた場合は連携されません。



ベネッセテスト成績連動課題 「配信／取り組み状況の確認」

Step1

[課題を送る]より、課題を作成・配信する

- Classiトップで[学習トレーニング]を選択
- [課題を送る]の中の[ベネッセテスト成績連動課題]タブを選び、[課題を作成する]を押す
- 以下の必要情報を入力する
 - 英語()問／数学()問／国語()問 ※問題数は1教科あたり2問～30問で設定可能です。また1教科から配信可能です。
 - 課題タイトル ※必要に応じ、変更することが可能です。(例)高2春休み[英語]ベネッセテスト成績連動課題
 - 送り先の生徒を選択 ※校内グループまたは学年・組から生徒を指定し、追加することが可能です。
 - 選択課題の開始日時・締切日時を設定 ※開始日時を現在時刻より前に設定すると、即時配信も可能です。
- [入力内容の確認]画面で確認し、内容に誤りがなければ[配信完了]

Step2

[課題を見る]より、取り組み状況を確認する

- Classiトップで[学習トレーニング]を選択
- [課題を見る]の中の[ベネッセテスト成績連動課題]タブを選ぶ(必要に応じ、教科やタイトル等で絞り込む)
- 確認したい課題のタイトルを選択し、生徒ごとの取り組み状況を確認する

課題ごとの完了率は一覧画面で確認することが可能です。

解答完了すると、完了日時・正答率を表示。正答率のリンクを押すと、生徒の解答と出題された問題を確認できます。

学年	名前	最近の取り組み状況	完了状況	完了日時	小問正答率
高校1年生英語1組	生徒名①	未着手	未完了	-	-
高校2年生英語1組	生徒名②	完了	完了	2024/12/16 (月) 12:07	40% (2/5)
高校3年生英語1組	生徒名③	未着手	未完了	-	-

生徒が問題に取り組むタイミングで、[設定した目標GTZ][直近3回までのベネッセのテスト結果※][自主学習機能への取り組み状況]をもとに問題をおすすめします。対象となるテストの結果が1つもない場合にも、配信すること自体は可能です。その場合には、[設定した目標GTZ][自主学習機能への取り組み状況]をもとに、単元順に問題をおすすめいたします。

※対応テスト・教科は「ベネッセ総合学力テスト・進研模試(2年2月・3年6月・3年9月)・学力推移調査(中1第1回除く)・スタディーサポート・基礎力診断テスト/国語・数学・英語の3教科」です。サービスを提供開始した2023年度以降のテスト結果が対象となります。また基本的に所属学年と異なる学年のテストを受験した場合は連携されません。基礎力診断テストについてのみ、学年の異なる回を受験した場合でも結果を連携いたします(ただし、同じ年度内に同じ回を複数回受験した場合は、最新の受験回のみ結果を連携いたします)。

※進研模試2年2月以降のテストで結果が連携される科目は、国語/数学Ⅰ・A/数学Ⅱ・B・C/英語(リーディング)です。受験時に数Iでご受験いただいた場合は連携されません。



ベネッセテスト成績連動課題 「よくあるご質問(先生向け)」

「ベネッセテスト成績連動課題」について、よくご質問いただく内容をまとめております。

質問	回答
生徒が目標GTZを未設定の場合、配信はできませんか？	生徒が目標GTZを未設定でも、配信することは可能です。 生徒が、通知等を経由して、目標GTZを未設定のまま、課題の取り組み画面に遷移した場合には、課題に取り組む前に[対象教科の目標GTZ設定を促す画面]が表示されます。
テスト結果が1つもない生徒がいた場合（欠席などで初回のベネッセのテスト受験時に不在だったなど）、その生徒に対して配信することはできませんか？	結果が1つもない生徒がいた場合にも、配信することは可能です。 テスト結果が1つもない生徒の場合には、その生徒が課題に取り組む際には、目標GTZをもとに未取り組みの単元順に問題がおすすめされます（単元順：自主学习-ドリルの表示順上から、となります）。
配信される問題は、これまでの学習トレーニングの問題と共通ですか？	はい。自主学习機能で取り組める問題と共通です。
成績連動課題配信で取り組んだ解答履歴は、自主学习に反映されますか？	生徒側については、ベネッセテスト成績連動課題配信を通じて取り組んだ問題の取り組み状況は、自主学习機能の画面にも反映されます（問題の正解・不正解やトレーニング完了状況など）。 ※課題で取り組んだ問題に再度自主学习のおすすめ単元から取り組むことがないように設計しています。 先生側で確認する際の取り組み状況としては、[課題を見る>ベネッセテスト成績連動課題]に反映されます。課題詳細画面にて、生徒の取り組み状況および生徒の解答結果を閲覧することが可能です。 ※[生徒の取り組み状況]画面へは反映されません。
設定した問題数以上に生徒は問題に取り組むことはできますか？	いいえ。先生が課題作成時に設定した問題数(2~30問)分完了すると、課題は完了です。 より多くの問題に取り組みたい場合には、 [自主学习(ベネッセテスト)] で、 [全ての受験済みベネッセテスト] をプルダウンで選択すると、生徒自身でおすすめされた単元・問題に取り組んでいただくことが可能です。
配信をせずに、自主学习の形で、ベネッセのテスト結果から学習をさせたいのですが、何か案内できるものはありますか？	[自主学习(ベネッセテスト)] で、 [全ての受験済みベネッセテスト] をプルダウンで選択すると、生徒自身でおすすめされた単元・問題に取り組んでいただくことが可能です。
テスト課題のように、配信された問題数分、一度に生徒は解答する必要がありますか？	いいえ。1問1問おすすめされるので、途中で中断することも可能です。 [1問解答>解答解説の確認>課題TOP画面から次におすすめされた問題を選択]というように、問題1問ずつ取り組む形です。ですので、n問目を解答して一度中断したあと、(n+1)問目から解答を再開することが可能です。



「学習トレーニング」の”ベネッセテスト成績連動課題”で



自分専用の課題に取り組もう

テスト結果と自分で設定した目標とのギャップから問題をおすすめ

1問ずつおすすめされる問題に取り組んで、ニガテをトクイに変えていこう！

Step1

学習トレーニングで「目標GTZ設定」がまだなら、目標設定

1. Classiトップで[学習トレーニング]をタップ  
2. [目標GTZ設定]をタップ
3. 英語・数学・国語の目標を設定し、[学習トレーニングへ戻る]

●目標設定で悩んだときは、直近受験したベネッセのテスト結果を確認。

1つ上のGTZを設定してみよう！

GTZって何？

「GTZ」とは「学習到達ゾーン」の略です。SからDまで大きく5段階あり、上のレベルにいくほど進路の選択肢が増えていきます。

- S … 難関大合格レベル
- A … 国立・中堅私立大合格レベル
- B … 国立・中堅私立大挑戦レベル
- C … 4年制大挑戦レベル
- D … 基礎・基本要請レベル

Step2

課題を選択して、1問ずつおすすめされる問題に取り組む

1. 学習トレーニングトップで[課題]をタップ
2. 先生から配信されたベネッセテスト成績連動課題を選択
3. 1問ずつおすすめされた問題に解答する ※「問題に解答→解説」のくり返しなので、1問ずつしっかり解説を読もう！

The screenshots show the following steps:

- 課題一覧画面より、課題を選択**: The user selects a task from a list of tasks.
- 1問目に取り組むを選択**: The user chooses to start with the first question.
- 次の問題に取り組む**: The user proceeds to the next question.
- 全ての問題の解答履歴を確認可能**: The user can view the answer history for all questions in the task.

▲課題一覧画面より、課題を選択

▲1問目に取り組むを選択
※該当課題の目標GTZ設定がまだの場合には、この画面の前に目標設定画面が出てきます。

▲次の問題に取り組む

▲全ての問題の解答履歴を確認可能

- ✓ 設定した目標(GTZ)
 - ✓ ベネッセのテスト結果※
 - ✓ 自主学習での問題取り組み状況
- をもとに、あなたに最適な問題をレコメンド！

配信された課題に全て取り組んだ後、「もっと取り組みたい！」という場合には、学習トレーニングの自主学習(ベネッセテスト)で「全ての受験済みベネッセテスト」を選択して取り組もう！